



Dans quels secteurs investir?

どの分野に投資しますか？



エネルギー

水力発電の潜在能力は10万メガワット、そのうち4万4千メガワットはインガ水力発電所だけで可能。5万6千メガワットが全国780か所に分散している。



銀行・保険

コンゴ中央銀行（BCC）の基準金利は2%、銀行普及率は3%。

つまり、市場は依然として新規投資家に開放されており、関心を示す投資家を歓迎している。

保険分野は自由化され、保険規制監督庁（ARCA）の下で、現在9億米ドル規模の有望市場が存在し、中期的には30～50億米ドルの潜在性がある。



インフラ

コンゴ民主共和国（RDC）と9つの国境国、そしてアフリカ全域との商業交流や投資の流れに大きな可能性。



農業・漁業・畜産

8,000万ヘクタールの耕作可能な土地、4百万ヘクタールの灌漑可能な土地。年間70万トンの漁業ポテンシャル、4千万頭の家畜飼育の潜在能力。



炭化水素

原油220億バレル、天然ガス660億立方メートルの潜在埋蔵量を有し、コンゴ民主共和国はアフリカにおける炭化水素分野の有力国となることを目指している。



鉱業

地下資源が豊富で、多様な鉱物資源（約1万1千種）を有し、コルタン、リチウム、そして世界のコバルト埋蔵量の60%を占有。



観光

9つの国立公園と63の保護区・保護地域があり、そのうち5か所はユネスコ世界遺産に登録されている。マングローブから氷河、サバンナから湿地林に至る多様な生態系が存在し、幅広い観光活動が可能。

観光面での改善としては、狩猟区や保護区の再整備、ビーチ施設のあるリゾート開発などが挙げられる。



ICT（情報通信技術）

デジタル化を統合の原動力とし、良好なガバナンス、経済成長、社会進歩を推進するという野心。国家デジタル計画は、インフラ、コンテンツ、アプリケーション利用、ガバナンス・規制という4つの戦略的柱に基づいている。



産業

多様な産業分野（建設資材、包装材など）を発展させるための原材料の供給可能性。特別経済区の設立。



医療

この分野には、433の基幹総合病院、649の病院、13,316の診療所があり、その多くは首都キンシャサに集中しているが、国内全体で事業機会が残されている。



Investir en République Démocratique du Congo

「コンゴ民主共和国に投資する」

+243 999 925 026 contact@anapi.cd www.anapi.cd

Siège social - KINSHASA

Croisement de l'avenue Premier Mail (Ex-TSF) et du Boulevard du 30 Juin, 33C, Kinshasa-Gombe, République Démocratique du Congo.

B.P. : 1797 KINSHASA I / N° Impôt : A1300134L

* Salonga, Virunga, Kahuzi Biega, Garamba et la réserve de faune à OKAPI.



ANAPI
Agence Nationale pour la
Promotion des Investissements

コンゴ民主共和国の概要

「コンゴ民主共和国に投資すべき7つの理由」

Raisons d'investir en RD Congo

「ビジネス環境と投資保護」

Climat des affaires et protection des investissements

アフリカの中心において地政学的に重要な位置を占めるコンゴ民主共和国は、神に恵まれた国であり、コンゴ川、火山、湖などの多くの天然資源や、多様な熱帯林（ゴリラ、チンパンジー、オカピなどが生息）を有しています。

面積は2,345,410平方キロメートルで、総延長9,165kmの国境を9か国（アンゴラ、ブルンジ、中央アフリカ共和国、コンゴ共和国、ルワンダ、南スーダン、タンザニア、ウガンダ、ザンビア）と接しています。

このアフリカの中心にある大国は、莫大な経済ポテンシャルを実際の資源に変える可能性を持っています。具体的には、アフリカの水力発電ポテンシャルの37%（世界全体の23%）、アフリカの熱帯林の47%（世界全体の熱帯林の6%）を有しています。また、世界的に需要の高い1,000種以上の樹木や、リチウムやコルタンを含む1,100種類以上の鉱物資源を保有しています。

大統領閣下の第2期政権における国家ビジョンは、以下の柱を通じて具現化されています：

- 1.雇用の創出
- 2.家計の購買力の保護と安定化
- 3.国家領土の安全保障
- 4.国家経済の多様化
- 5.医療アクセスの保証
- 6.公共サービスの効率性強化

- ・国有化および取用の禁止
- ・国内外すべての投資家に対する平等な待遇
- ・生成された収益の自由な送金
- ・既得権の尊重
- ・特別経済区に関する法律の公布
- ・起業家精神・スタートアップ促進および手工業振興に関する政令法の公布
- ・複数分野における経済の自由化（保険、電力、水、鉱業、炭化水素など）
- ・国家への税金・関税・手数料支払いシステムの合理化
- ・投資の安全確保のための外部メカニズムの整備
- ・コンゴ民主共和国のOHADA*への加盟
- ・コンゴ民主共和国のACA*への加盟（輸出信用保険、政治リスク保険、投資およびその他の金融商品による事業・コストリスク軽減のため）
- ・コンゴ民主共和国のSADC財務・投資プロトコルへの加盟
- ・ワシントンD.C.に本部を置くICSID*の加盟国
- ・ニューヨーク条約への加盟（外国仲裁判断の承認および執行）
- ・国内間接税（パラフィスカリティ）の簡素化
- ・複数の二国間協定の採択（相互保護および投資促進、ならびに二重課税防止に関するもの）



面積：2,345,410 km²
人口（推定）：1億5622万3千人
GDP（米ドル・10億単位）：732億ドル
GDP成長率：7.9%
インフレ率：11.7%
一人当たりGDP（名目）：693.3米ドル

首都：キンシャサ
公用語（ビジネス）：フランス語
通貨：コンゴ・フラン（FC）

Données Générales sur la
République Démocratique Du Congo
(2024)

01 多様な可能性と投資機会を持つ土地

02 全国的に進む基盤インフラの改修・近代化

03 投資家にとって有望な経済

04 豊富で技能を持ち、かつ安価な労働力

05 ますます魅力的で競争力のあるビジネス環境

06 アフリカの中心に位置する広大な市場

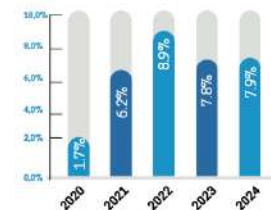
07 ムーディーズ、S&P、ブルームフィールドなどの格付け機関による高評価に伴う投資リスクの低減

コンゴ民主共和国の経済

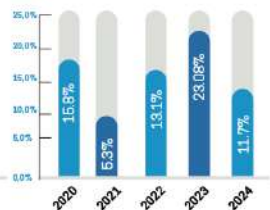
経済統治における正統的アプローチにより、コンゴ民主共和国は国際通貨基金（IMF）のプログラムを継続し、その結果、「拡大信用供与制度（ECF）」の恩恵を受けることができました。

過去5年間（2020年～2024年）に実施された優れた経済政策の結果、平均経済成長率は6.5%と見積もられています。一方、同期間の平均インフレ率は13.9%でした。外貨準備高については、2024年の608億1,000万米ドルから、2025年3月には633億5,000万米ドルへと増加しました。

「GDP成長率」



「インフレ率」



Source : BDC - Condensé hebdomadaire d'Informations statistiques n°13 du 02 Avril 2025



ANAPI
Agence Nationale pour la
Promotion des Investissements

*OHADA : Organisation pour l'Harmonisation en Afrique du Droit des Affaires

*ACA : Agence Africaine d'Assurance

*CIRDI : Centre international de règlement des différends sur les investissements.

Pour plus d'info, scannez ici

